「スペインパー」スペインピアノ作品

アルベニス作曲

T.61 (全8曲)

グラナダ カタルーニャ セビーリャ カディス(カンシオン)

アストゥリアス アラゴン カスティーリャ

クーバ

イサーク・アルベニスは近代スペイン民族楽派の騎手となって活躍した作曲家で、 スペインのエッセンスをヨーロッパの作曲技法を用いて発展させ、スペインの絵は がきのような作品から内面的に深く掘り下げられた作品まで数々の作品を残しまし た。今回は、最も人気の高い作品「スペイン組曲 T.61」をとりあげます。作曲家ア ルベニスについて、組曲の成り立ちの背景、など解説しながら演奏致します。 (一般の方にもお楽しみ頂けます)

上原 由記音 Yukine Uehara (Piano)

スペイン音楽のスペシャリスト。パリにて、巨匠ジャック・フェヴリエ氏に師事。氏の没後、スペイン人の作曲 家アントニオ・ルイス=ピポに師事しスペイン音楽を研究し始め、アリシア・デ・ラローチャ女史に師事する。 故フェデリコ・モンポウ氏の作品については彼の夫人カルメン・ブラーボ女史より薫陶をうけるに師事。国内外



の演奏活動のほか、グラナダ音楽院、キューバ国立芸大音楽部マスタークラ スにて講座やレッスンを行い、ハエン国際ピアノコンクール(スペイン)の審 解説書「粋と情熱スペイン・ピアノ作品への招待」とCD「アルベニス作品集 vol.1~4」を出版、すべての CDがレコード芸術誌で特選盤に選ばれ、「アル ベニス」の著者でアルベニス作品目録編集者のハシント・トーレス氏から「ア ルベニスの音楽遺産を世界の聴衆に紹介するための完璧な演奏家」と評され る。アルベニス生誕150年には「組曲イベリア全曲リサイタル」を全国で開い た。楽譜は「スペインピアノ音楽選集(ヤマハ・ミュージック・メディア)」「ス ペインピアノ曲集《CD付》(カワイ出版)」「アルベニス小品集(全音楽譜出版社)」 「トゥリーナピアノ作品集(ヤマハ・ミュージック・メディアを出版し、スペイ ン作品の普及に力を注いでいる。パリ・エコールノルマル音楽院室内楽科修了。 日仏音楽コンクール1位。

 $_{\scriptscriptstyle 2012$ 年 $\,7_{\scriptscriptstyle ||}\,8_{\scriptscriptstyle ||}\,$

開場 14:00 /開演 14:30

- ●チケット 2,500 円
- ●ご予約・お問い合わせ

【ウッドノート・スタジオ】 note

075-702-1505 / woodnote@kyoto.zaq.ne.jp

【錦鱗館】090-5974-8372

●主催 ウッドノート・スタジオ

http://www.kyoto.zaq.ne.jp/woodnote/

- ●企画・協賛 伴音会(京都薬科大学ギタークラブ OB 会) http://homepage1.nifty.com/han_on_kai/
- ●後援 スペイン大使館







神楽岡「吉田山荘」200m 北、

錦鱗館案内板より山手へ50m

「銀閣寺道」または「浄土寺」下車、約 600m。 京都駅から [17] [5] 地下鉄今出川駅から [203] 京阪出町柳駅から [17] [203]